

北陵 タイムズ

北諫早中学校だより No.6
令和5年5月19日
文責 校長 小川 太洋
<http://www.kitaisahaya@isahaya-snet.ed.jp>

感動と友情が芽生える
楽しい学校

体育大会終わる！

最後まで温かいご声援をいただき
誠にありがとうございました



前日からの雨も見事にあがり、5月14日（日）好天のもと体育大会を開催しました。4年ぶりにフルスペックの開催となり、ご来賓の皆様、そして人数制限なく保護者の皆様にご参観いただくことができ、嬉しく思います。ご来賓及び保護者の皆様には、最後まで子供たちの頑張りに温かいご声援をいただき、誠にありがとうございました。

練習期間中の1か月、雨は適度に降ったのですが、今年の場合休日に集中して降ったため、平日はほとんど雨の影響がなく、予定通り練習することができました。

過去3年間はコロナ禍の開催だったため、様々な制限があり、子供たちに窮屈な思いをさせてきましたが、今年の場合にはそれがありませんでした。そのため、例年より大きな声で各ブロック団長を中心に、3年生がいろいろな場面でリーダーになり、「体育大会を成功させよう」という気持ちから、学級そしてブロックへと徐々にまとまっていく様子がみられました。

体育大会当日も大きな声で競技に臨み、大きな声で声援し、皆楽しそうに過ごしていました。特筆すべきことは、縦割りにより実施した集団演技「ソーラン節」です。極限まで腰をおとし、大きな掛け声を出し、指先まで気持ちを

込めて、見る人に感動を伝えようとする集団の美を追求したことは、まさに「団結」の現れではなかったかと思えます。

プログラムも予定どおり進行し、大会のフィナーレは学級対抗リレーです。選手の頑張りはもちろん、応援も白熱し、子どもたちの表情も「笑顔」そのものでした。

今回の大会スローガンは「夢大きく輝け北中！」でした。一連の活動をとおして子供たち一人一人の思いが輝き、多くの感動や達成感をつかみ取り、一人一人の夢が大きく輝き、思い出に残る体育大会になったことと思います。そして、この頑張りや、必ずや現1・2年生の来年の姿につながるものと確信しました。

保護者の皆様には、育友会を中心に当日の準備・運営に関わっていただきました。おかげをもちまして、体育大会をスムーズかつ盛大に実施することができ、ここに深くお礼申し上げます。



さあ、次は中総体！

市中総体が約3週間後に迫ってまいりました。体育大会の余韻を残しつつも、生徒は中総体に向けて気持ちを切り替えて頑張っており、現在、各部の練習も真剣そのものです。3年生にとっては最後の大会になります。各部の活躍を心から期待します。

なお、主な日程は次のとおりです。

- ・6/10（土）11（日）…陸上・水泳・球技・武道（1日のみの競技あり）
- ・6/17（土）…空手道

登校時のお願い

朝の登校時、健康面・安全面からもお子様をお車で送るのはご遠慮ください。自宅から片道2km以内の生徒は徒歩による登下校が基本となります。ただし、体調面、健康面で不安がある時及びけがしている場合はこの限りではありません。

また、校門付近での駐停車・乗降は大変危険であり、他の車の迷惑になりますので絶対に行わないでください。部活動終了時にお車で迎えに来る場合はこれまで同様にご理解とご協力をお願いします。